



日本人移住120周年記念



# 南米ボリビアの魅力

ボリビアは南米のほぼ中央に位置する国です。4000m以上の山々が連なるアンデス高地から熱帯雨林が広がる低地まで、多彩な自然環境に恵まれています。近年有名なウユニ塩湖だけではなく、ティワナク遺跡、チェ・ゲバラが最期の戦いの場となったバジェ地域など、数多く観光資源を有しており、株式会社ラティーノ 清水氏よりボリビアの観光についてご紹介頂きます。

また、音楽や踊り、民族衣装も世界中の人々を惹きつけており、ボリビアでの活動しチャランゴ奏者として国際コンクールで金賞受賞の桑原氏よりその魅力をお伝え頂きます。

ボリビアと日本の歴史は古く、1899年に日本人が移住したことから始まり、今も農業をはじめ、ボリビアの発展に貢献しています。先日は眞子内親王殿下のボリビアご訪問もあり、日本とボリビアの繋がりはとても深いものになっています。こちらを前駐ボリビア特命全権大使の椿氏よりお話し頂きます。

また、JICAは40年以上国際協力を実施しており、資金協力・技術協力・日本への研修員受け入れ・JICA海外協力隊の派遣などを通じて、ボリビアの経済開発に貢献しています。こちらの詳細をボリビア事務所所長の小原氏よりお伝え頂きます。

本セミナーではボリビアを様々な面から紹介することで、参加者の皆さまにボリビアの魅力をお伝えしたいと考えています。

主催：JICAボリビア事務所、NPO 法人 日本ラテンアメリカ友好協会  
後援：日本ボリビア協会、在日ボリビア大使館

一般社団法人  
日本ボリビア協会

